



日本共産党 柿田 有一

太陽光発電補助の拡充を

18

問市は原発依存を減らすため節電し、節約分を市民還元で太陽光発電に補助してきた。申請が増加し予定分に達しているが補正予算などの考えは。

答環境部長 本市はもんだいのナトリウム漏れ事故をきっかけに、平成八年度から節電運動を始め、九年度から太陽光発電システム設置事業補助を開始した。今年度の申請状況

況は、当初予算の三百件に対し、五月末現在で二百八十七件である。補正予算については、川越市地球温暖化対策地域推進計画の中で、太陽光発電システムなどについて重点的に普及を図るとされ

問原発に頼らない社会を資源化センター諸問題



日本共産党 川口 知子

全世帯に防災マップ配布を

19

問家の近くの避難所はどこか？と聞かれる。大地震に備え、避難所や防災井戸、備蓄倉庫を含めた防災マップを全世帯に配布すべきではないか。

答総務部長 「川越市防災マップ」については、平成十八年度に増刷して以来作成していないが、平成二十一年度には、地域の危険度等を示した「川越市地震ハザードマ

ップ」を作成し、その中で避難場所や救急指定病院等を記載している。市民の防災意識を向上させるのに有効な方法の一つである「川越市地震ハザードマップ」の内容

問市の防災対策
答大型店出店計画の影響



日本共産党 本山 修一

利用しやすい川越駅東口に

20

問車いす利用者がバスを利用できるようにエレベーター設置は今後どのように進めるのか。

答建設部長 バス乗車場エレベーター設置案については、要望や交通バリアフリー法の観点からその設置が急務とされている。本市としても、「川越市道路交通環境安全推進連絡会議」にて協議検討を行うと共に、検討調

査を実施してきたところである。今後については、今年度に行なわれた調査検討結果を踏まえ「エレベーター設置の詳細設計業務委託」を実施する予定

問木野目地域等水害対策
答利用しやすい川越東口



みんなの党 吉田 光雄

一番街交通問題の円満解決

21

問現在の事業の進め方は市民の意見の対立を解消することは難しい。今後は地域との合意形成に力を注いで頂きたいと思

答都市計画部長 一方通行や歩行者天国を実施することにより、車の流入を減らし、川越の街をより魅力的なものとし、人々の安全を確保することとは重要な課題であると

考えている。基本的には二十一自治会、商店街等を委員に含んだ「北部市街地交通円滑化方策検討委員会」から頂いた提言を尊重して

問一番街の交通諸問題



農クラブ 関口 勇

仮称霞ヶ関西公民館進捗？

22

問事業の進捗状況や建設候補地の決定の経過等、今後の具体的な取り組みについて伺いたい。

答教育総務部長 平成二十一年九月に候補地を決定したが、本年一月に地主の方のご逝去により、相続人の方から建設候補地の変更要望が出された。庁内関係課、当時の検討懇話会の委員、霞ヶ関支会の方々と調整を図った

結果、候補地は、当初方針決定された候補地に隣接する同規模の土地とすること、霞ヶ関支会会

問仮称霞ヶ関西公民館



農クラブ 吉敷 賢

南古谷駐在所を駅前交番に

23

問南古谷駐在所を駅前に移転して交番にすることで、駅前広場や周辺道路の違法駐車も少なくなり、治安上市民の安心感を増すと思うが、いかがか。

答市民部長 県警本部及び川越警察によると、地域の皆様の熱意が実を結び、駐在所を廃止して、南古谷駅南口に交番を新築する方針が決定したとのことであり、今年度中

の交番開設を目指して、地域の皆様等への説明会や関係機関との調整を進めたいとの説明であった。市としても、このこと

問三駅周辺地区整備計画
答南古谷のまちづくり



震災時の帰宅困難者支援
震子一ム 高橋 剛

震災時には、あらかじめ想定に基づき自治体間の連携や備えがあれば、帰宅困難者の安全確保につながる。他自治体との連携について市の考えは、自治体との連携については、避難所に関する情報の共有化、仮宿泊場所の確保など、体制づくりの構築を検討していきたい。また、九都県市で締結

「震害想定調査 報告書」によると、想定地震が発生した場合、本市の帰宅困難者は県内外合わせて五万九千六百七十人と予測されている。他の



無所属 川口 啓介
児童保育室でも避難訓練を

震災時に対応するための責任者を決め、指揮命令系統を明確にした職員体制を整備した上で、児童保育室でも避難訓練を実施すべきではないか。

教育総務部長 災害時の安全対策として、学校と連携・協力して、避難訓練を実施したい。また、避難訓練の実施にあたっては、現場にいる職員の役割を分担した体制を整

市議会本会議のCATV放送(録画)
市議会では、定例会中の開会日・議案質疑日・最終日の本会議の様態をケーブルテレビで録画放送しています。
次回予定 : 次回の定例会の日程が決まり次第、ホームページ等でお知らせします。
放送時間 : 正午から
放送CH : JCN関東 地上デジタル113ch
詳しくは議会事務局 議事課までお問合せ下さい (電話 224-6067)



暑中お見舞い 申し上げます。
寄附行為の禁止にご理解とご協力をお願いします。
議員が選挙区内の方にお中元を贈ることや、暑中お見舞い(答礼のため、自筆で書いたものを除く)等を出すことは、公職選挙法で禁止されています。
有権者が議員に寄附を求めることも禁止されています。

川越地区消防組合議会議員の選挙
選挙の結果、次の議員が当選しました。

桐野 忠	議員
柿田 有	議員
関口 勇	議員
高橋 剛	議員
清水 京子	議員

選挙

片野 広隆	議員
吉田 光雄	議員
若海 保	議員
小野澤 康弘	議員
江田 肇	議員

選挙
議会情報

※6月24日に消防組合議会が開催され、議長に江田肇議員、監査委員に清水京子議員が選出されました。

選挙
埼玉県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

広域連合議会の議員に欠員(3人)が生じた為、県内の市議会議員4人(川口市・日高市・本庄市・さいたま市)から立候補の届け出があり、本市議会でも選挙を実施しました。

この選挙の当選人は、県内全ての市議会における選挙での得票数の合計により、決定します。

